平成23年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

株式会社 紀陽ホールディングス

【 目 次 】

1.	平成23年	∓3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェス 「	·	P 2 ~ 7
2.	第2四半期	朝(中間期)決算の概況		
	(1)損益状	代況		P8~9
	(2)業務紅	·		P 1 0
	(3)利鞘			P 1 0
	(4)有価証	E券関係損益		P 1 0
	(5)有価証	E券の評価損益		P 1 1
	(6)自己資	登本比率(第二基準、国内基 準)		P 1 2
	(7) ROE	≣		P 1 3
3.	貸出金等の	の状況		
	(1)リスク	7 管理債権(紀陽ホールディングス連結)		P 1 4
	(2) リスク	⁷ 管理債権(紀陽銀行単体)		P 1 5
	(3)金融再] 生法開示債権(紀陽銀行単体)		P 1 6
	(4)開示債	賃権における各種基準の比較(紀陽銀行単体)		P 1 7
	(5)業種別	刂貸出状況等(紀陽銀行単体)		P 1 8
	(6)消費者	背ローン残高		P 1 9
	(7) 中小企	è 業等貸出比率		P 1 9
	(8)国別貸	赏出状況等(紀陽銀行単体)		P 1 9
	(9) 預金、	貸出金等の残高		P 1 9
く参	考資料>			
(紀	陽銀行分)	中間連結財務諸表・中間個別財務諸表		P 2 0 ~ 2 3
		· 中間連結財務諸表(中間連結貸借対照表、中	口間連結損益計算書)	
		• 個別財務諸表(中間貸借対照表、中間損益詞	十算書)	

- ※ 当社および当社の子会社である紀陽銀行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の 15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸 表および中間財務諸表を作成しております。
- (注) 本資料のうち将来に関する事項につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報、及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、 今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

1. 平成23年3月期 第2四半期(中間期)決算ダイジェスト

(1) 損益の状況

紀陽ホールディングス連結

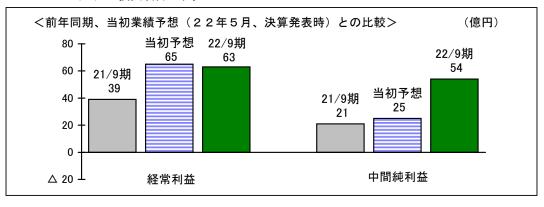
- 〇当中間期の紀陽ホールディングス連結の経営成績は、子銀行(紀陽銀行)における国債 等債券売却益の計上や与信費用の減少などにより、経常利益は前年同期比23億円増加 の63億円となりました。
- 〇さらに特別利益として貸倒引当金戻入益27億円を計上したことなどから、中間純利益 は、前年同期比32億円増加し54億円となりました。

(白	力	H	4	

			(日万円)
	22年中間期		21年中間期
		21年中間期比	
連結粗利益	33, 461	2, 206	31, 255
資金利益	25, 607	△ 78	25, 685
役務取引等利益	3, 447	△ 89	3, 536
その他業務利益	4, 406	2, 373	2, 033
営業経費(△)	21, 802	1, 275	20, 527
一般貸倒引当金繰入額①(△)	-	Δ 1, 138	1, 138
不良債権処理額②(△)	2, 653	Δ 1, 145	3, 798
(与 <u>信費用①+②)</u>	(2, 653)	(△2, 284)	(4, 937)
うち貸出金償却 (△)	2, 494	436	2, 058
うち個別貸倒引当金純繰入額(△)	_	Δ 1, 286	1, 286
株式関係損益	△ 2, 767	△ 375	△ 2, 392
経常利益	6, 341	2, 349	3, 992
特別 <u>損益</u>	2, 609	1, 811	798
うち償却債権取立益	901	76	825
うち貸倒引当金戻入益	2, 756	2, 756	ı
うち減損損失 (△)	794	789	5
法人税等調整額(△)	3, 114	1, 022	2, 092
中間純利益	5, 419	3, 273	2, 146
·			

△ 1,007 △ 5,118 (ご参考) 与信コスト総額 4, 111

- (注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 - 2. 連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用) + (その他業務収益ーその他業務費用)
 - 3. 当中間期は、一般貸倒引当金繰入額 △1,195百万円と個別貸倒引当金繰入額 △1,560百万円の合計額 △2,756百万円を、貸倒引当金戻入益に計上しております。
 - 4. 与信コスト総額=与信費用ー償却債権取立益ー貸倒引当金戻入益(貸出関連のみ)
 - (△) は損失項目です。



2 紀陽銀行単体

- 〇紀陽銀行単体ベースの業務粗利益は、前年同期比21億円増加の314億円となりました。市場金利の低下に伴い、国債等債券売却益が増加したことにより、その他業務利益が前年同期比23億円増加しました。
- ○資金利益については、市場金利が低下する中、貸出金利息が減少したものの、有価証券 投資残高の増加による有価証券利息の増加などにより、前年同期比横這いの254億円 となりました。
- 〇役務取引等利益については、前年同期比1億円減少の20億円となりました。
- ○与信コスト総額については、取引先への経営改善支援の取組み強化の効果などにより大幅に減少し、貸倒引当金戻入益を計上したことなどから、前年同期比51億円減少の △19億円となりました。
- 〇株式関係損益については、株式市場が低迷する中、リスク削減などを目的に残高圧縮を 進めたことから、27億円の損失を計上いたしました。
- 〇中間純利益については、前年同期比35億円増加の64億円となりました。

(百万円)

			(日万円)
	22年中間期		21年中間期
		21年中間期比	
業務粗利益	31, 452	2, 191	29, 261
資金利益	25, 475	△ 38	25, 513
役務取引等利益	2, 057	△ 129	2, 186
その他業務利益	3, 919	2, 358	1, 561
経費(△)	20, 073	1, 526	18, 547
一般貸倒引当金繰入額①(△)	_	△ 919	919
業務純益	11, 379	1, 586	9, 793
コア業務純益	7, 715	△ 1, 541	9, 256
不良債権処理額②(△)	2, 120	△ 842	2, 962
(与信費用①+②)	(2, 120)	(\triangle 1, 761)	(3, 881)
株式関係損益	△ 2,767	△ 375	△ 2,392
その他臨時損益	244	△ 76	320
経常利益	6, 736	1, 977	4, 759
特別損益	2, 997	2, 391	606
うち償却債権取立益	655	22	633
うち貸倒引当金戻入益	3, 390	3, 390	ı
うち減損損失(△)	794	789	5
法人税等調整額(△)	3, 215	860	2, 355
中間純利益	6, 489	3, 508	2, 981
(ご参考) 与信コスト総額	△ 1.929	△ 5.176	3. 247

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

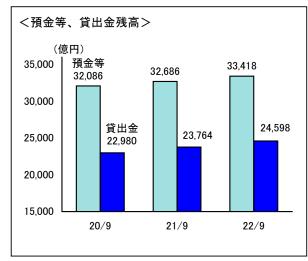
- 2. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定尻)控除後の 業務純益です。
- 3. 当中間期は、一般貸倒引当金繰入額 △1,469百万円と個別貸倒引当金繰入額 △1,921百万円の合計額 △3,390百万円を、貸倒引当金戻入益に計上しております。
- 4. 与信コスト総額=与信費用ー償却債権取立益ー貸倒引当金戻入益(貸出関連のみ)
- 5. (Δ) は損失項目です。

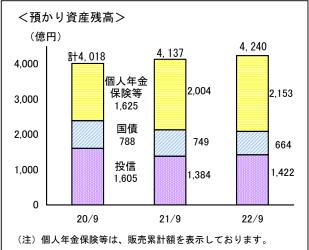
(2) 主要勘定の状況(紀陽銀行単体)

- 〇中小企業向け貸出や住宅ローン残高が順調に増加したことなどから、貸出金残高は前年 同期末比834億円増加の2兆4,598億円となりました。
- ○預金・譲渡性預金合計は、個人預金を中心に増加し、前年同期末比732億円増加の 3兆3, 418億円となりました。

	(期末残高)	22年9月末 21年9月末比		21年9月末
貸出金		2, 459, 860	83, 441	2, 376, 419
	うち消費者ローン	867, 652	34, 333	833, 319
預金・	譲渡性預金合計	3, 341, 887	73, 268	3, 268, 619
	うち個人預金	2, 556, 367	77, 727	2, 478, 640
預かり資産(投資信託)		142, 294	3, 875	138, 419
預かり資産(国債等)		66, 454	△ 8, 476	74, 930
個人年	金保険等販売累計額	215, 301	14, 901	200, 400

(百万円)
(ご参考) 22年3月末
2, 451, 503
854, 414
3, 414, 804
2, 527, 531
154, 941
70, 195
210, 556





(3) 有価証券の状況(紀陽銀行単体)

〇株式相場が下落したものの、国内外の市場金利低下による債券価格の大幅上昇により、 その他有価証券評価差額は、前期末比171億円改善し172億円となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

		22年9	月末		22年3月末
	貸借対照表計上額	評価損益	うち評価益	うち評価損	(評価損益)
株式	34, 314	△ 2,448	2, 602	5, 050	1, 961
国内債券	511, 699	16, 488	16, 540	52	1, 123
外国債券	223, 038	53	4, 746	4, 692	△ 6, 343
その他	16, 928	Δ 2, 952	165	3, 118	△ 3, 129
うち投資信託	14, 946	△ 2, 933	159	3, 093	△ 3, 101
小 計	785, 981	11, 141	24, 055	12, 913	△ 6, 387
保有目的区分の変更による評価差額	_	6, 144	6, 144	_	6, 485
合 計	785, 981	17, 285	30, 199	12, 913	97

(4) 不良債権の状況 (金融再生法開示債権) (紀陽銀行単体)

〇事業再生や経営改善支援への取組み強化などにより、不良債権比率の更なる低下を推し進めております。 〇このような活動の結果、金融再生法ベースの不良債権残高は、前期末比で44億円減少し、899億円 となりました。また、不良債権比率は、前期末比で0.19%低下し、3.60%となりました。 〇なお、22年9月末の引当率は47.2%、保全率は88.0%となりました。

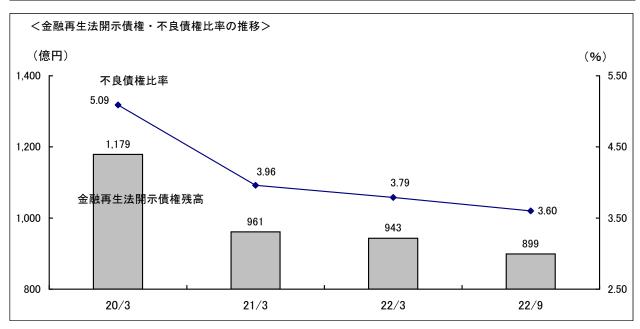
① 不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(百万円)

					(口7711/
	22年9月末			22年3月末	21年9月末
	22-07170	22年3月末比	21年9月末比	22-07170	2140717
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25, 697	△ 2,622	△ 3,412	28, 319	29, 109
危険債権	56, 172	△ 1,093	4, 412	57, 265	51, 760
要管理債権	8, 040	△ 734	△ 733	8, 774	8, 773
小 計 (不良債権)	89, 910	△ 4, 449	267	94, 359	89, 643
正常債権	2, 403, 535	10, 472	80, 441	2, 393, 063	2, 323, 094
合 計	2, 493, 446	6, 023	80, 708	2, 487, 423	2, 412, 738
再生法開示債権比率 (不良債権比率)	3. 60%	△ 0.19%	△ 0.11%	3.79%	3.71%

② 保全状況

					(10 10
	22年9月末	22年9月末 -		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
不良債権額	89, 910	△ 4, 449	267	94, 359	89, 643
担保・保証等	69, 553	375	3, 190	69, 178	66, 363
不良債権額のうち、担保・保証等により カバーされていない部分	20, 357	△ 4, 823	△ 2, 922	25, 180	23, 279
貸倒引当金	9, 609	△ 4,861	△ 5,370	14, 470	14, 979
引 当 率	47. 2%	△ 10.2%	△ 17.1%	57. 4%	64. 3%
保 全 率	88. 0%	△ 0.6%	△ 2.7%	88. 6%	90. 7%



(5) 自己資本比率及び繰延税金資産の状況

- 〇紀陽ホールディングス連結の自己資本比率は、11.27%(前期末比+0.37%)となりました。また、紀陽銀行単体の自己資本比率は、10.76%(前期末比+0.34%)となりました。
- 〇紀陽ホールディングス連結の自己資本は、中間純利益を着実に計上したことにより、前期末 比61億円増加の2,025億円となりました。
- 〇繰延税金資産のT i e r I に対する割合は、紀陽ホールディングス連結で16.8%(前期末比 $\Delta5.7\%$)、紀陽銀行単体では16.7%(前期末比 $\Delta6.0\%$)と大幅な低下となりました。

① 紀陽ホールディングス連結

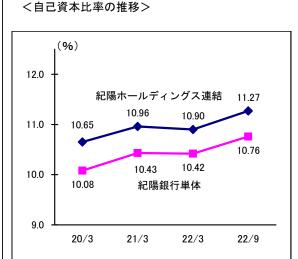
(百万円、%)

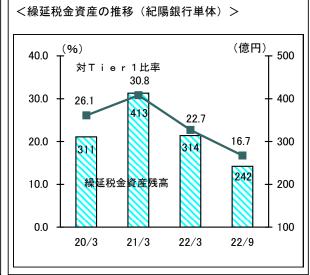
						(日 <i>八</i> 口、70/
		22年9月末			22年3月末	21年9月末
			22年3月末比	21年9月末比		
自己	資本比率	11. 27%	0. 37%	0. 19%	10. 90%	11. 08%
	TierI比率	8. 60%	0. 38%	0. 32%	8. 22%	8. 28%
自己	資本	202, 556	6, 175	5, 073	196, 381	197, 483
	うちTierI	154, 530	6, 404	6, 978	148, 126	147, 552
	うちTierⅡ	48, 025	△ 230	Δ 1,906	48, 255	49, 931
リス・	クアセット	1, 796, 125	△ 4,716	15, 083	1, 800, 841	1, 781, 042
繰延	 税金資産	26, 003	△ 7.336	△ 11. 295	33, 339	37, 298
	Tier I 対比	16. 8%	△ 5. 7%	△ 8.4%	22. 5%	25. 2%

② 紀陽銀行単体

(百万円、%)

		22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年9万木	22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	214977
自己	資本比率	10. 76%	0. 34%	0. 19%	10. 42%	10. 57%
	TierI比率	8. 10%	0. 38%	0. 36%	7. 72%	7. 74%
自己	資本	192, 354	5, 594	5, 064	186, 760	187, 290
	うちTierI	144, 811	6, 492	7, 635	138, 319	137, 176
	うちTierⅡ	47, 542	△ 898	△ 2, 571	48, 440	50, 113
リス・	クアセット	1, 786, 150	△ 4, 733	15, 674	1, 790, 883	1, 770, 476
繰延税金資産		24, 217	Δ 7, 258	△ 11. 275	31, 475	35, 492
派延	Tier I 対比	16. 7%	△ 6.0%	△ 11, 273 △ 9. 1%	22. 7%	25. 8%





(6) 平成23年3月期 業績予想・配当予想

① 業績予想

- ○資金利益につきましては、市場金利が低水準で推移するものの、預金・貸出金残高の増加 基調は維持できるものと考えており、堅調に推移するものと考えております。
- 〇与信コストにつきましては、当中間期のような大幅な貸倒引当金戻入益の発生は見込めず、 さらに、地元企業の事業再生にかかる費用などが引き続き発生するものと考えております。
- 〇保有有価証券については、将来のリスクを削減するために、株式残高の圧縮などを引き続き行うことを予定しており、これに伴う一定の損失が発生することを見込んでおります。
- 〇以上のような状況などを総合的に判断し、平成23年3月期の業績予想につきましては、 連結経常利益109億円、連結当期純利益63億円を見込んでおります。

<紀陽ホールディングス連結>

(億円)

	\ [PEVI] /
	平成23年3月期通期
経常収益	862
経常利益	109
当期純利益	6 3

<紀陽ホールディングス単体>

(億円)

	(
	平成23年3月期通期
営業収益	3 6
営業利益	3 2
経常利益	3 2
当期純利益	3 2

<紀陽銀行単体>

(億円)

	平成23年3月期通期
経常収益	792
コア業務純益	180
業務純益	206
経常利益	1 2 6
当期純利益	8 0

② 紀陽ホールディングス配当予想

〇平成23年3月期の普通株式配当金につきましては、年間3円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	平成23年3月期 通期	
	期末	
普通株式	3円00銭	3円00銭
第4回第一種優先株式	12円00銭	12円00銭
第二種優先株式	10円00銭	10円00銭

(注) 第4回第一種優先株式は、市場金利に連動し配当額が決定されます。

2. 第2四半期(中間期)決算の概況

(1) 損益状況

【紀陽ホールディングス連結】 (百万円)

【礼物小一ルティングへ建和】	22年中間期		(日万円)
	22年中間期	21年中間期比	21年中間期
) ± //± //m T-1 - 1.	00.401		01 055
連結粗利益	33, 461	2, 206	31, 255
資金利益	25, 607	△ 78	25, 685
<u>役務取引等利益</u>	3, 447	△ 89	3, 536
その他業務利益	4, 406	2, 373	2, 033
営業経費(△)	21, 802	1, 275	20, 527
一般貸倒引当金繰入額①(△)	_	Δ 1, 138	1, 138
不良債権処理額②(△)	2, 653	△ 1, 145	3, 798
(与信費用①+②)	(2, 653)	(△2, 284)	(4, 937)
貸出金償却 (△)	2, 494	436	2, 058
個別貸倒引当金純繰入額 (△)	_	Δ 1, 286	1, 286
その他の不良債権処理額(△)	159	△ 295	454
株式関係損益	△ 2,767	△ 375	Δ 2, 392
その他	103	△ 491	594
経常利益	6, 341	2, 349	3, 992
特別損益	2, 609	1, 811	798
うち償却債権取立益	901	76	825
うち貸倒引当金戻入益	2, 756	2, 756	_
うち減損損失 (△)	794	789	5
税金等調整前中間純利益	8, 951	4, 161	4, 790
法人税、住民税及び事業税(△)	360	△ 114	474
法人税等調整額(△)	3, 114	1, 022	2, 092
法人税等合計(△)	3, 475	909	2, 566
少数株主損益調整前中間純利益	5, 475		
少数株主利益(△)	56	Δ 21	77
中間純利益	5, 419	3, 273	2, 146
(ご会老) 与信っても処姉	Λ 1 007	Λ 5 110	A 111
(ご参考)与信コスト総額	Δ 1,007	△ 5, 118	4, 111

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 2. 連結粗利益= (資金運用収益-資金調達費用) + (役務取引等収益-役務取引等費用) + (その他業務収益-その他業務費用)
- 3. 与信コスト総額=与信費用ー償却債権取立益ー貸倒引当金戻入益(貸出関連のみ)
- 4. (△) は損失項目です。

(連結対象会社数)

	22年中間期		21年中間期
		21年中間期比	
連結子会社数	7	ı	7
持分法適用会社数	-	-	_

【紀陽銀行単体】 (百万円)

【紀陽銀行単体】				(百万円)
		22年中間期		21年中間期
			21年中間期比	
業務	S粗利益	31, 452	2, 191	29, 261
	(除く債券関係損益)	27, 788	Δ 16	27, 804
	資金利益	25, 475	△ 38	25, 513
	役務取引等利益	2, 057	△ 129	2, 186
	その他業務利益	3, 919	2, 358	1, 561
	国内業務粗利益	28, 143	1, 025	27, 118
	(除く債券関係損益)	26, 029	△ 394	26, 423
	資金利益	23, 953	△ 328	24, 281
	役務取引等利益	2, 031	△ 133	2, 164
	その他業務利益	2, 158	1, 486	672
	(うち債券関係損益)	2, 113	1, 418	695
	国際業務粗利益	3, 309	1, 167	2, 142
	(除く債券関係損益)	1, 759	378	1, 381
	資金利益	1, 522	291	1, 231
		26	5	21
	役務取引等利益 その他業務利益			
		1, 760	872	888
4 ∇ #	(うち債券関係損益)	1, 550	789	761
社 負	· (除く臨時処理分) (Δ)	20, 073	1, 526	18, 547
	人件費(△)	9, 543	493	9, 050
	物件費(△)	8, 945	679	8, 266
	税金 (Δ)	1, 584	354	1, 230
業務	系純益(一般貸倒引当金繰入前) 	11, 379	666	10, 713
	うちコア業務純益 (注. 2)	7, 715	△ 1,541	9, 256
一般貸倒引当金繰入額① (△)		_	△ 919	919
業務	5純益	11, 379	1, 586	9, 793
うち債券関係損益		3, 663	2, 207	1, 456
臨時	損益	△ 4,642	392	△ 5,034
	不良債権処理額②(△)	2, 120	△ 842	2, 962
	貸出金償却 (△)	1, 967	421	1, 546
	個別貸倒引当金純繰入額(△)	_	△ 976	976
	貸出債権譲渡損(△)	_	△ 376	376
	その他の不良債権処理額(△)	152	90	62
	(与信費用①+②)	(2, 120)	(△ 1, 761)	(3, 881)
	株式関係指益	Δ 2.767	△ 375	Δ 2, 392
	株式等売却益	2	△ 692	694
	株式等売却損(△)	1, 260	△ 228	1, 488
	株式等償却(△)	1, 508	△ 90	1, 598
	その他臨時損益	244	△ 76	320
経常利益		6, 736	1, 977	4, 759
	損益	2, 997	2, 391	606
	信知 償却債権取立益	2, 997	2, 391	633
			3, 390	033
	貸倒引当金戻入益	3, 390		
	固定資産処分損益	△ 4	17	△ 21
	減損損失(△)	794	789	5
	資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 (Δ)	249	249	_
税引前中間純利益		9, 734	4, 368	5, 366
法人税、住民税及び事業税(△)		30	1	29
	.税等調整額(△)	3, 215	860	2, 355
法人	税等合計 (Δ)	3, 245	860	2, 385
中間	純利益	6, 489	3, 508	2, 981
(ご参考)与信コスト総額	△ 1,929	△ 5, 176	3, 247
(L 変わ/ ナロコヘド秘徴	△ 1, 9Z9	Δ 5, 176	ა, 247

⁽注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

^{2.} コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定尻)控除後の業務純益です。

^{3.} 与信コスト総額=与信費用ー償却債権取立益ー貸倒引当金戻入益(貸出関連のみ)

^{4. (△)} は損失項目です。

(2)業務純益

(百万円)

(紀陽銀行単体)		22年中間期		21年中間期
	(心吻或1) 丰 体)		21年中間期比	
1	コア業務純益	7, 715	△ 1,541	9, 256
	職員一人当たり(千円)	3, 311	△ 834	4, 145
2	業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	11, 379	666	10, 713
	職員一人当たり(千円)	4, 883	86	4, 797
3	業務純益	11, 379	1, 586	9, 793
	職員一人当たり(千円)	4, 883	497	4, 386

(3)利鞘

〈全 体〉 (%)

_	_ <u> </u>		T		(70)
	(紀陽銀行単体)		22年中間期		21年中間期
	(中山) (中山)			21年中間期比	
1	資金運用利回	(A)	1. 69	Δ 0.13	1. 82
	貸出金利回	(B)	1.89	Δ 0.16	2. 05
	有価証券利回		1. 43	0. 04	1. 39
2	資金調達原価	(C)	1. 42	Δ 0.01	1. 43
	預金 <u>等原価</u>	(D)	1. 41	Δ 0.01	1. 42
	預金等利回		0. 24	Δ 0.04	0. 28
	経費率		1. 17	0. 04	1. 13
	外部負債利回		2. 63	0. 02	2. 61
3	総資金利鞘	(A) - (C)	0. 27	Δ 0.12	0.39
4	預貸金利鞘	(B) - (D)	0. 48	Δ 0.15	0. 63

<国内業務部門> (%)

(紀陽銀行単体)		22年中間期		21年中間期
	(心例或1) 丰体/		21年中間期比	
1	資金運用利回	(A) 1.6	Δ 0.13	1. 75
	貸出金利回	B) 1.8	9 \triangle 0.16	2. 05
	有価証券利回	1.3	8 –	1. 38
2	資金調達原価	(C) 1.4	1 –	1. 41
	預金等原価	D) 1.3	9 Δ 0.01	1. 40
	預金等利回	0. 2	Δ 0.04	0. 28
	経費率	1.1	5 0.04	1. 11
3	総資金利鞘 (A)-	(C) 0.2	1 Δ 0.13	0. 34
4	預貸金利鞘 (B)-	(D) 0.5	0 Δ 0.15	0. 65

(4)有価証券関係損益

(百万円)

(紀陽銀行単体)		1层银行单体) 22年中間期		21年中間期
	(心)多致1] 丰 体/		21年中間期比	
債	券関係損益(債券5勘定尻)	3, 663	2, 207	1, 456
	売 却 益	6, 199	4, 077	2, 122
	償 還 益			_
	売 却 損(△)	1, 965	1, 300	665
	償 還 損 (△)	-	I	_
	償 却(△)	570	570	_

(紀陽銀行単体)		22年中間期		21年中間期
	(礼)勿蚁1] 丰冲/		21年中間期比	
株	式関係損益(株式3勘定尻)	Δ 2, 767	△ 375	Δ 2, 392
	売 却 益	2	△ 692	694
	売 却 損 (△)	1, 260	△ 228	1, 488
	償 却(△)	1, 508	△ 90	1, 598

(5) 有価証券の評価損益

①有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

②評価損益 (百万円)

			22年9月末		22年3月末			
	(紀陽ホールディングス連結)	評価損益			評価損益			
			評価益	評価損		評価益	評価損	
	満期保有目的	1, 383	1, 470	87	1, 453	1, 531	78	
	その他有価証券	11, 636	24, 170	12, 534	△ 5,854	9, 574	15, 429	
	保有目的区分の変更による 評価差額(注2)	6, 193	6, 193	1	6, 537	6, 537	_	
4	計	19, 214	31, 835	12, 621	2, 136	17, 644	15, 507	
	株式	△ 2,379	2, 673	5, 053	2, 056	4, 447	2, 390	
	債 券	17, 955	18, 008	53	2, 612	4, 890	2, 277	
	その他	△ 2, 555	4, 959	7, 515	△ 9,071	1, 768	10, 839	
	保有目的区分の変更による 評価差額(注2)	6, 193	6, 193	_	6, 537	6, 537	_	

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と 取得原価との差額を計上しております。
 - 2. 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額を適用しております。なお、保有している変動利付国債は、全て過年度に「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」へ保有目的を変更しております。
 - 3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、22年9月末 11,035百万円、22年3月末 ム1,897百万円であります。

		22年9月末			22年3月末		
	(紀陽銀行単体)	評価損益			評価損益		
			評価益	評価損		評価益	評価損
	満期保有目的	1, 384	1, 470	86	1, 453	1, 531	78
	その他有価証券	11, 141	24, 055	12, 913	△ 6, 387	9, 473	15, 861
	保有目的区分の変更による 評価差額(注2)	6, 144	6, 144	_	6, 485	6, 485	_
合	<u></u> 計	18, 670	31, 670	13, 000	1, 551	17, 491	15, 939
	株式	△ 2, 448	2, 602	5, 050	1, 961	4, 351	2, 389
	債 券	17, 937	17, 989	52	2, 593	4, 885	2, 292
	その他	△ 2, 962	4, 934	7, 896	△ 9,488	1, 768	11, 257
	保有目的区分の変更による 評価差額(注2)	6, 144	6, 144	_	6, 485	6, 485	_

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と 取得原価との差額を計上しております。
 - 2. 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額を適用しております。なお、保有している変動利付国債は、全て過年度に「その他有価証券」から「満期保有目的の債券」へ保有目的を変更しております。

(6) 自己資本比率(第二基準、国内基準)

【算出方法】

信用リスク	標準的手法
オペレーショナル・リスク	基礎的手法

(百万円)

 (紀陽ホールディングス連結)	22年9月末			22年3月末	21年9月末
(配例パール) インノハ産船/		22年3月末比	21年9月末比	22-07170	21407170
① 自己資本比率	11. 27%	0. 37%	0. 19%	10. 90%	11. 08%
② Tier I 比率	8. 60%	0. 38%	0. 32%	8. 22%	8. 28%
③ 基本的項目	154, 530	6, 404	6, 978	148, 126	147, 552
④ 補完的項目	48, 025	△ 230	△ 1,906	48, 255	49, 931
(イ) うち一般貸倒引当金	11, 225	△ 30	94	11, 255	11, 131
(ロ)うち負債性資本調達手段等	36, 800	△ 200	△ 2,000	37, 000	38, 800
⑤ 控除項目	_	_	_	_	_
⑥ 自己資本 ③ + ④ - ⑤	202, 556	6, 175	5, 073	196, 381	197, 483
⑦ リスクアセット	1, 796, 125	△ 4,716	15, 083	1, 800, 841	1, 781, 042
^(イ) 信用リスク	1, 674, 836	△ 3, 787	16, 331	1, 678, 623	1, 658, 505
^(ロ) オペレーショナル・リスク	121, 289	△ 928	△ 1,247	122, 217	122, 536

(百万円)

					(日万円)
 (紀陽銀行単体)	22年9月末			22年3月末	21年9月末
(4019344117-1447		22年3月末比	21年9月末比	22 0/1/10	21 1 071710
① 自己資本比率	10. 76%	0. 34%	0. 19%	10. 42%	10. 57%
② Tier I 比率	8. 10%	0. 38%	0. 36%	7. 72%	7. 74%
③ 基本的項目	144, 811	6, 492	7, 635	138, 319	137, 176
④ 補完的項目	47, 542	△ 898	△ 2,571	48, 440	50, 113
(イ) うち一般貸倒引当金	10, 497	△ 696	△ 568	11, 193	11, 065
(ロ)うち負債性資本調達手段等	36, 800	△ 200	△ 2,000	37, 000	38, 800
⑤ 控除項目	_	_	_	_	_
⑥ 自己資本 ③ + ④ - ⑤	192, 354	5, 594	5, 064	186, 760	187, 290
⑦ リスクアセット	1, 786, 150	△ 4, 733	15, 674	1, 790, 883	1, 770, 476
^(イ) 信用リスク	1, 671, 321	△ 3,664	17, 114	1, 674, 985	1, 654, 207
(ロ) オペレーショナル・リスク	114, 828	△ 1.069	△ 1.441	115, 897	116, 269

(ご参考)

(紀陽銀行連結)	22年9月末			22年3月末	21年9月末
(小口)多蚁(1) 连州(7)		22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	21年9万木
自己資本比率	10. 87%	0. 37%	0. 22%	10. 50%	10. 65%

(7) ROE

(%)

(知理十二川ディンがですな)	22年中間期			22年2日#8	21年中間期	
(紀陽ホールディングス連結) 	22年中間期	22年3月期比	21年中間期比	22年3月期	21年中間期	
中間(当期)純利益ベース(注1)	8. 23	3. 34	4. 05	4. 89	4. 18	

(%)

(紀陽銀行単体)	22年中間期			22年3月期	21年中間期
(心) 一个	22年中间期	22年3月期比	21年中間期比	22年3月朔	21千中间朔
業務純益ベース(注2)	19. 56	△ 5.47	△ 5.84	25. 03	25. 40
中間(当期)純利益ベース(注3)	10. 55	2. 25	2. 82	8. 30	7. 73

(注2)	業務純益一優先株式配当金総額	× 1 0 0
	[(期首純資産の部合計-期首発行済優先株式数×発行価額)+(中間期末(期末)純資産の部合計-中間期末(期末)発行済優先株式数×発行価額)] ÷ 2	× 100
(注3)	中間(当期)純利益-優先株式配当金総額	× 1 0 0
	{(期首純資産の部合計−期首発行済優先株式数×発行価額)+(中間期末(期末)純資産の部合計−中間期末(期末)発行済優先株式数×発行価額)} ÷ 2	× 1 0 0

中間期については年間に換算し計算しております。

3. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権 (紀陽ホールディングス連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

①リスク管理債権の状況

(百万円)

		22年9月末			22年3月末	21年9月末	
		22年3月末 22年3月末比 2		21年9月末比	22年3月本	21年9月末	
IJ	破綻先債権額	4, 629	△ 1,395	Δ 1,825	6, 024	6, 454	
スク	延滞債権額	76, 586	△ 1,703	3, 383	78, 289	73, 203	
管理	3 カ月以上延滞債権額		△ 424	△ 381	424	381	
債	貸出条件緩和債権額	12, 870	1, 452	2, 498	11, 418	10, 372	
権	合 計	94, 086	△ 2,071	3, 674	96, 157	90, 412	

(注) 部分直接償却による減少額

22年9月末:破綻先債権額51,901百万円、延滞債権額27,633百万円22年3月末:破綻先債権額58,014百万円、延滞債権額25,561百万円21年9月末:破綻先債権額58,105百万円、延滞債権額28,079百万円

(百万円)

(1)						(H/31 3/		
貸出	金残高(末残)	2, 453, 306	7, 777	83, 214	2, 445, 529	2, 370, 092		
貸	破綻先債権額	0. 18	Δ 0.06	△ 0.09	0. 24	0. 27		
出	延滞債権額	3. 12	Δ 0.08	0. 04	3. 20	3. 08		
金残	3 カ月以上延滞債権額	I	Δ 0.01	Δ 0.01	0. 01	0. 01		
残高	貸出条件緩和債権額	0. 52	0.06	0.09	0. 46	0. 43		
比	合 計	3. 83	Δ 0.10	0. 02	3. 93	3. 81		

② 貸倒引当金等の状況

(百万円)

		22年9月末		22年3月末	21年9月末	
		22年9月本	22年3月末比	21年9月末比	22年3月本	21年9月末
貸倒引当金合計		27, 243	△ 5,728	△ 5,761	32, 971	33, 004
	一般貸倒引当金	12, 935	△ 1, 145	△ 794	14, 080	13, 729
	個別貸倒引当金	14, 307	△ 4,583	△ 4,967	18, 890	19, 274
	特定海外債権引当勘定	_	_	_	_	_

③ リスク管理債権に対する引当率

(%)

					(70)	
	22年9月末			22年3月末	21年9月末	
	22年9月本	22年3月末比	21年9月末比	22年3月本	21年9月末	
部分直接償却前	68. 09	△ 2.95	△ 5.72	71. 04	73. 81	
部分直接償却後	28. 95	△ 5.33	△ 7.55	34. 28	36. 50	

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

(2) リスク管理債権 (紀陽銀行単体)

*部分直接償却実施後

*未収利息計上基準:自己査定ベース

①リスク管理債権の状況

(百万円)

		22年9月末			22年3月末	21年9月末
			22年3月末比	21年9月末比	22年0月末	21年3万米
IJ	破綻先債権額	4, 601	△ 1,353	△ 1,824	5, 954	6, 425
スク	延滞債権額	76, 836	△ 1,655	3, 512	78, 491	73, 324
管理	3カ月以上延滞債権額	_	△ 424	△ 381	424	381
債	貸出条件緩和債権額	8, 040	△ 310	△ 351	8, 350	8, 391
権	合 計	89, 478	△ 3,743	955	93, 221	88, 523

(注) 部分直接償却による減少額

22年9月末:破綻先債権額 50,490百万円、 延滞債権額 25,969百万円 22年3月末:破綻先債権額 56,842百万円、 延滞債権額 23,984百万円 21年9月末:破綻先債権額 56,855百万円、 延滞債権額 26,453百万円

(百万円)

						(ロ/기)	
貸出金残高(末残)		2, 459, 860	8, 357	83, 441	2, 451, 503	2, 376, 419	
貸	破綻先債権額	0. 18	△ 0.06	△ 0.09	0. 24	0. 27	
出	延滞債権額	3. 12	△ 0.08	0. 04	3. 20	3. 08	
金残	3カ月以上延滞債権額	_	△ 0.01	Δ 0.01	0. 01	0. 01	
高比	貸出条件緩和債権額	0. 32	△ 0.02	△ 0.03	0. 34	0. 35	
ഥ	合 計	3. 63	△ 0.17	△ 0.09	3. 80	3. 72	

② 貸倒引当金等の状況

(百万円)

		22年9月末			22年3月末	21年9月末	
			22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	21年9月本	
貸倒	引当金合計	23, 153	△ 6,084	△ 6, 196	29, 237	29, 349	
	一般貸倒引当金	10, 497	△ 1,469	△ 1, 226	11, 966	11, 723	
	個別貸倒引当金	12, 656	△ 4,614	△ 4,970	17, 270	17, 626	
	特定海外債権引当勘定	1	1			1	

③ リスク管理債権に対する引当率

(%)

					(70)
	22年9月末			22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	21年9万木
部分直接償却前	66. 92	△ 2.71	△ 5.14	69. 63	72. 06
部分直接償却後	25. 87	△ 5.49	△ 7.28	31. 36	33. 15

(注)貸倒引当率=貸倒引当金/リスク管理債権

(3) 金融再生法開示債権 (紀陽銀行単体)

*部分直接償却実施後

① 金融再生法開示債権の状況

(百万円)

			(
	22年9月末	22年3月末比	21年9月末比	22年3月末	21年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	25, 697	Δ 2, 622	△ 3,412	28, 319	29, 109
危険債権	56, 172	△ 1,093	4, 412	57, 265	51, 760
要管理債権	8, 040	△ 734	△ 733	8, 774	8, 773
小 計 ①	89, 910	△ 4, 449	267	94, 359	89, 643
(合計債権残高に占める比率)	(3.60%)	(△ 0.19%)	(A 0.11%)	(3. 79%)	(3. 71%)
正常債権	2, 403, 535	10, 472	80, 441	2, 393, 063	2, 323, 094
合 計	2, 493, 446	6, 023	80, 708	2, 487, 423	2, 412, 738

(注) 部分直接償却による減少額

22年9月末:87,422百万円、22年3月末:91,485百万円、21年9月末:93,990百万円

② 金融再生法開示債権の保全状況

(百万円)

						(H/J1)/
		22年9月末	22年3月末比	21年9月末比	22年3月末	21年9月末
保全	額 ②	79, 163	△ 4, 485	Δ 2, 180	83, 648	81, 343
	貸倒引当金	9, 609	△ 4,861	△ 5,370	14, 470	14, 979
	担保・保証等	69, 553	375	3, 190	69, 178	66, 363
保全	× ②/①	88. 0%	△ 0.6%	△ 2.7%	88. 6%	90. 7%

<平成22年9月末>

(百万円)

	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
債権額(A)	25, 697	56, 172	8, 040	89, 910
担保・保証等(B)	24, 263	41, 917	3, 373	69, 553
(B)によりカバーされていない部分 (C)=(A)-(B)	1, 434	14, 255	4, 667	20, 357
対象債権に対する貸倒引当金(D)	1, 434	7, 122	1, 053	9, 609
引当率(D)/(C)	100. 0%	49. 9%	22. 5%	47. 2%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	87. 3%	55. 0%	88. 0%

<平成22年3月末>

(百万円)

				1 - 1 - 1 - 1
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
債権額(A)	28, 319	57, 265	8, 774	94, 359
担保・保証等(B)	24, 998	40, 806	3, 373	69, 178
(B)によりカバーされていない部分 (C)=(A)-(B)	3, 320	16, 458	5, 400	25, 180
対象債権に対する貸倒引当金(D)	3, 320	9, 684	1, 465	14, 470
引当率(D)/(C)	100.0%	58. 8%	27. 1%	57. 4%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	88. 1%	55. 1%	88. 6%

<平成21年9月末>

<u> </u>				(11/31/3/
	破産更生債権及び これらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合 計
債権額(A)	29, 109	51, 760	8, 773	89, 643
担保・保証等(B)	26, 947	35, 705	3, 710	66, 363
(B)によりカバーされていない部分 (C)=(A)-(B)	2, 161	16, 054	5, 063	23, 279
対象債権に対する貸倒引当金(D)	2, 161	11, 141	1, 675	14, 979
引当率(D)/(C)	100. 0%	69.3%	33.0%	64. 3%
保全率(B+D)/(A)	100.0%	90. 5%	61. 3%	90. 7%

(4) 開示債権における各種基準の比較 (紀陽銀行単体)

<22年9月末>

(単位:億円)

	牛9月木2								\	立:10円)
	自己	査定組	果		金鬲	快再生法院	開示債権		リスク管	理債権
		分	類			担保·				
債務者区	分 非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	区 分	保証等	引当額	保全率	区分	貸出金
与信残高	5				与信残高	による				
						保全額				
破綻先					破産更生債権				破綻先債権	46
	47 1	4 33	_	_	及びこれらに					
			(4)		準ずる債権					
					256	242	14	100.0%		
実質破綻先	;								延滞債権	768
2	09 16) 49	_	_						
			(9)							
破綻懸念先					危険債権					
5	60 35	2 136	71		561	419	71	87. 3%		
			(71)							
要管理					要管理債権				3カ月以上	_
	61 2	7 133			80	33	10	55.0%	延滞債権	
要									貸出条件	80
									緩和債権	
注			4		小計(A)					
要管理	先				899	695	96	88. 0%	リスク	894
意以外の									管理債権	
要注意									合計(C)	
先 3,4	74 1, 43	2, 039			_ ,,, ,,,					
					正常債権				(A) . I . A	
									貸出金	24, 598
正常先					24, 035				残高(D)	
20, 3	48 20, 34	3								
A = 1			1	<u> </u>	40 F I= / - \		w = :=:	L u -	登山人 ニモバ	7
合計	00 00 00	, , , , , ,	7.		総与信(B)		総与信に		貸出金に占め	
24, 8	02 22, 33	7 2, 393	71	_	04.004		金融再生		リスク管理債	催
					24, 934		債権の割		の割合	CO0/
]	$(A) \div (B)$	3.60%	$(C) \div (D)$ 3.	63%

- (注1) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。
- (注2) 対象債権
 - ・金融再生法開示債権:貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、貸付有価証券、未収利息 および貸出金に準ずる仮払金を対象としております。なお、銀行保証可払募債に ついては、「金融商品に関する会計基準」の適用に伴い、貸借対照表計上額(時 価)にて表示しております。
 - ・リスク管理債権 : 貸出金を対象としております。
- (注3) 要管理債権と要管理先債権の違いについて
 - 要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計で あります。
- (注4) 破綻先、実質破綻先および破綻懸念先の自己査定額における分類額
 - 放成に、天真破板にあるい破板であるの目には上部におりる別類 非分類額:引当金、優良担保(育金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権 Ⅱ分類額:不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権 Ⅲ分類額:全額または必要額について引当を実施、引当済分は非分類に計上 (破綻先および実質破綻先については全額引当済)

 - Ⅳ分類額:全額償却を実施
- (注5) 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5)業種別貸出状況等 (紀陽銀行単体)

①業種別貸出金

	22年9月末		22年3月末	21年9月末	
	22年9万木	22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	21年9万木
国内店分	2, 459, 860	8, 357	83, 441	2, 451, 503	2, 376, 419
(除く特別国際金融取引勘定)					
製 造 業	371, 007	△ 4, 202	△ 2, 055	375, 209	373, 062
農業、林業	3, 882	△ 695	△ 668	4, 577	4, 550
漁業	1, 956	△ 179	182	2, 135	1, 774
鉱業、採石業、砂利採取業	5, 830	1, 437	1, 342	4, 393	4, 488
建 設 業	113, 796	△ 54	367	113, 850	113, 429
電気・ガス・熱供給・水道業	5, 518	604	65	4, 914	5, 453
情 報 通 信 業	9, 601	1, 341	1, 715	8, 260	7, 886
運輸業、郵便業	67, 058	Δ 7	△ 147	67, 065	67, 205
卸売業、小売業	287, 392	2, 881	4, 922	284, 511	282, 470
金融業、保険業	82, 736	2, 877	18, 744	79, 859	63, 992
不動産業、物品賃貸業	310, 423	15, 527	23, 430	294, 896	286, 993
各種サービス業	180, 781	8, 057	11, 894	172, 724	168, 887
地 方 公 共 団 体	232, 391	△ 25, 685	3, 141	258, 076	229, 250
そ の 他	787, 489	6, 458	20, 509	781, 031	766, 980

②業種別リスク管理債権

			1		1
	22年9月末	22年9月末		22年3月末	21年9月末
		22年3月末比	21年9月末比		
国 内 店 分 (除く特別国際金融取引勘定)	89, 478	Δ 3, 743	955	93, 221	88, 523
製 造 業	12, 826	△ 670	1, 227	13, 496	11, 599
農業、林業	420	84	74	336	346
漁	63	Δ 3	Δ 7	66	70
鉱業、採石業、砂利採取業	730	703	701	27	29
建設業	9, 780	△ 3, 537	△ 2,914	13, 317	12, 694
電気・ガス・熱供給・水道業	_	_	_	_	_
情 報 通 信 業	661	△ 247	458	908	203
運輸業、郵便業	3, 738	△ 220	59	3, 958	3, 679
卸 売 業 、 小 売 業	12, 214	584	857	11, 630	11, 357
金融業、保険業	84	△ 23	△ 892	107	976
不動産業、物品賃貸業	26, 599	△ 271	△ 104	26, 870	26, 703
各種サービス業	11, 556	△ 222	395	11, 778	11, 161
地 方 公 共 団 体	_	_	_	_	_
そ の 他	10, 802	80	1, 102	10, 722	9, 700

(6)消費者ローン残高

(百万円)

(紀陽銀行単体)	22年0日士			22年3月末	21年9月末
(北)多致1] 丰本/	22年9月末	22年3月末比	21年9月末比	22年3万木	21年9月本
消費者ローン残高	867, 652	13, 238	34, 333	854, 414	833, 319
うち住宅ローン残高	741, 782	8, 987	26, 047	732, 795	715, 735
うちその他ローン残高	125, 870	4, 251	8, 286	121, 619	117, 584

(7) 中小企業等貸出比率

(百万円)

(紀陽銀行単体)	22年0日士	22年9月末			21年0日士
(配例或1) 单体/	22年9月末	22年3月末比	21年9月末比	22年3月末	21年9月末
中小企業等貸出金残高	1, 910, 734	41, 540	74, 984	1, 869, 194	1, 835, 750
中小企業等貸出比率	77. 6	1.4	0. 4	76. 2	77. 2

(8) 国別貸出状況等(紀陽銀行単体)

- ①特定海外債権残高 該 当 あ り ま せ ん 。
- ②アジア向け貸出金該 当 あ り ま せ ん 。
- ③中南米主要諸国向け貸出金 該 当 あ り ま せ ん 。
- ④ロシア向け貸出金該 当 あ り ま せ ん 。

(9)預金、貸出金等の残高

(期中平残)

(百万円)

2, 364, 003

					(H/J1 1/
(紀陽銀行単体)	22年9月末	22年3月末比	21年9月末比	22年3月末	21年9月末
預 金 等 (期末残高)	3, 341, 887	△ 72, 917	73, 268	3, 414, 804	3, 268, 619
預金	3, 301, 322	23, 850	90, 368	3, 277, 472	3, 210, 954
譲渡性預金	40, 564	△ 96, 768	△ 17, 100	137, 332	57, 664
預 金 等 (期中平残)	3, 404, 563	136, 647	154, 523	3, 267, 916	3, 250, 040
預金	3, 312, 365	115, 409	129, 104	3, 196, 956	3, 183, 261
譲渡性預金	92, 198	21, 238	25, 420	70, 960	66, 778
預かり資産残高(期末残高)	208, 749	△ 16, 388	△ 4,601	225, 137	213, 350
投 資 信 託	142, 294	△ 12, 647	3, 875	154, 941	138, 419
国债等	66, 454	△ 3, 741	△ 8, 476	70, 195	74, 930
個人年金保険等販売累計額	215, 301	4, 745	14, 901	210, 556	200, 400
貸出金(期末残高)	2, 459, 860	8, 357	83, 441	2, 451, 503	2, 376, 419

2, 418, 974

41, 724

54, 971

2, 377, 250

(ご参考) 紀陽銀行 中間連結財務諸表

(1)中間連結貸借対照表

		(単位:白万円)
科目	当中間連結会計期間末	前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表
	(平成22年9月30日)	(平成22年3月31日)
(資産の部)		
現 金 預 け 金	46, 188	61, 889
コールローン及び買入手形	11, 251	85, 808
債券貸借取引支払保証金		20, 877
買入金銭債権	3, 858	4, 273
商品有価証券	4, 979	5, 328
有 価 証 券	982, 140	945, 794
貸 出 金	2, 453, 306	2, 445, 529
外 国 為 替	1, 753	1, 580
その他資産	29, 171	27, 719
有形固定資産	34, 477	34, 507
有	9, 299	10, 158
無	9, 299 26, 146	33, 280
支払 承 諾 見 返 貸 倒 引 当 金	16, 773 △ 27, 242	18, 315 △ 32, 969
資産の部合計 (負債の部)	3, 592, 104	3, 662, 093
日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で 日 で	3, 299, 086	3, 273, 455
」		
	35, 564	132, 332
债券貸借取引受入担保金 ————————————————————————————————————	1, 390	27, 145
借 用 金 # # # # # # # # # # # # # # # # # #	29, 594	33, 548
外 国 為 替	76	21
社	8, 000	8, 000
その他負債	42, 448	26, 057
退職給付引当金	26	25
役員退職慰労引当金	32	40
睡眠預金払戻損失引当金	498	590
偶 発 損 失 引 当 金	370	404
再評価に係る繰延税金負債	220	222
支払 承 諾	16, 773	18, 315
負債の部合計	3, 434, 082	3, 520, 159
(純資産の部)	22.222	22.222
資 本 金	80, 096	80, 096
資 本 剰 余 金	32, 357	32, 357
利益剰余金	33, 261	30, 344
株 主 資 本 合 計	145, 715	142, 798
その他有価証券評価差額金	10, 732	△ 2, 407
操 延 ヘ ッ ジ 損 益	Δ 0	Δ 1
土地再評価差額金	324	328
評価・換算差額等合計	11, 056	△ 2,080
少数株主持分	1, 250	1, 216
純資産の部合計	158, 022	141, 934
負債及び純資産の部合計	3, 592, 104	3, 662, 093

(ご参考) 紀陽銀行 中間連結財務諸表

(2)中間連結損益計算書

科目	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月 1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月 1日 至 平成22年9月30日)
経 常 収 益	41, 721	43, 998
資 金 運 用 収 益	30, 846	30, 279
(う ち 貸 出 金 利 息)	(24, 444)	(22, 960)
(うち有価証券利息配当金)	(6, 246)	(7, 189)
设 務 取 引 等 収 益	5, 508	5, 405
その他業務収益	3, 630	7, 751
その他経常収益	1, 736	562
経 常 費 用	36, 885	36, 769
資 金 調 達 費 用	5, 196	4, 699
(うち預金利息)	(4,516)	(3,961)
役 務 取 引 等 費 用	1, 947	1, 932
その他業務費用	1, 852	3, 600
営 業 経 費	19, 454	20, 687
その他経常費用	8, 435	5, 849
経 常 利 益	4, 836	7, 228
特 別 利 益	825	3, 656
貸倒引当金戻入益	_	2, 755
償 却 債 権 取 立 益	825	901
特 別 損 失	27	1, 048
固 定 資 産 処 分 損	21	4
減 損 損 失	5	794
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	_	249
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	5, 634	9, 836
法人税、住民税及び事業税	386	338
法 人 税 等 調 整 額	2, 135	3, 102
法 人 税 等 合 計	2, 522	3, 440
少数株主損益調整前中間純利益	_	6, 396
少数株主利益	66	45
中 間 純 利 益	3, 045	6, 350

(ご参考) 紀陽銀行 中間個別財務諸表

(1)中間貸借対照表

(平成22年3月30日) (平成22年3月31日) (資産の部) 46,170 11,251 85,808 76,208,877 11,251 85,808 4,273 高高品金価証券 9,811,673 947,595 12,808 77 15,328 76 18,123 16,452 18,309 18,153 18,153			(単位:百万円)
(・放と年9月30日) (十級2年3月31日) (十級2年3月31日) (十級2年3月31日) (十級2年3月31日) (十級2年3月31日) (18.879 日	利日	当中間会計期間末	前事業年度の要約貸借対照表
現 金 預 け 金 11.251 88.808	177 E	(平成22年9月30日)	(平成22年3月31日)
現 金 預 け 金 11.251 88.808	(資 産 の 部)		
□ 一 ル □ 一 ン		46 170	61 870
横券貸借取引支払保証金 買入金銭債権 3,858 4,273 商品有価証券 4,979 5,328 有価証券 981,673 947,595 貸出出金 2,459,860 2,451,503 外 国為 替 1,753 1,568 16,452 有形固定資産産 34,441 34,426 無形固定資産産 24,217 31,475 支払承諾見返 16,768 18,309 貸 個 引 当 金 △ 23,153 △ 29,237 (負債の 部) 分 預 金 3,301,322 3,277,472 譲渡性預金 40,564 137,332 (660,331 (6,95) 1,190 27,145 日 田 金 40,564 137,332 (77,142 日 田 金 40,564 17,582 日 田 本 6 表 6 計 3,585 17,267 日 日 日 本 6 表 6 計 3,433,293 3,520,669 (純資産産の部) 分 資本企 金 40,564 54 日 17,582 40,564 54 日 18,309 222 222 222 222 222 222 222 222 222 2			
		11, 251	
雨 品 有 価 証 券 981,673 947,595 1,588		_	20, 877
## 1	買入金銭債権	3, 858	4, 273
賞出場合 金台 2,459,860 2,451,503 外国場産 1,753 1,580 その他資産産 34,441 34,426 無形固定資産産 9,212 10,058 機延税金資産度 24,217 31,475 支払水財 多月返 2,589,153 △29,237 資産のの部合計 3,589,157 3,660,331 (負債の部) 3,301,322 3,277,472 譲渡 性預金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 付券貸借期金 40,564 137,332 大の他負債 34,454 17,582 未払法人人税等 216 260 リース 債務 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース 債務 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース 債務 34,454 17,582 未払法債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 資産廃 大の職務 33,585 17,267 自選股份 31 32 40 東國院会長時 498 590 大の職務 30,659	商 品 有 価 証 券	4, 979	5, 328
賞出まり 金 台	有 価 証 券	981, 673	947, 595
外 国 為 替 で の 他 資 産 18.123 1.580 有 形 固 定 資 産			
用 形 固 定 資 産産 男 212 10,058			
無 形 固 定 資 産 24, 217 31, 475			
繰 延 税 金 資 産 16,768 18,309 位 例 引 当 金 人 23,153 人 29,237 (
支払 承 諾 見 返 貸 倒 引 当 金 16,768 18,309 資産の部合計 3,589,157 3,660,331 (負債の部) 金 3,301,322 3,277,472 譲渡性預金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金借用金 1,390 27,145 付出日期金 29,594 33,548 外国為情報 216 260 大の他負債 34,454 17,582 未払法人税等 264 54 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 498 590 馬門師に係る繰延税券負債 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債のの部合計 3,433,293 3,520,669 (純養産の部分会費 32,097 32,357 資本本無備金 32,097 32,097 利益率備金 30,659 28,291			
貸 個 引 当 金 △ 23,153 △ 29,237 資 座 の 部 合計 3,589,157 3,660,331 (負 億 の 部) 3 3,301,322 3,277,472 譲 渡 性 預 金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 借 用 金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 日		24, 217	31, 475
資産の部合計 3,589,157 3,660,331 (負債のの部) 金金 3,301,322 3,277,472 譲渡性預金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 借用金 29,594 33,548 外 国為替 76 21 社 债费 8,000 8,000 その他負債 34,454 17,582 未 払 法 人 税等 216 260 リース債務 216 264 54 資産除去債務 33,585 17,267 役員退職財労引当金 498 590 傷発損失引当金 370 404 再評価に係る縁延税会債債 220 222 222 支払承諾 16,768 18,309 負債のの部合計 3,433,293 3,520,669 (純資本金 30,096 80,096 資本金 32,357 32,357 資本本金 32,097 32,097 利益準備金 32,097 32,097 利益準備金 30,659 28,291 その他利益剰余金 1,698 1,010 その他有価益業額金 10,727 2,420 株主資本本合計 <t< th=""><th>支 払 承 諾 見 返</th><th>16, 768</th><th>18, 309</th></t<>	支 払 承 諾 見 返	16, 768	18, 309
資産の部合計 3,589,157 3,660,331 (負債のの部) 3,301,322 3,277,472 譲渡性預金 40,564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 借用金 29,594 33,548 外国為替 76 21 社 债费 8,000 8,000 その他負債 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース債務 216 260 資産除去債務 388 その他の負債 33,585 17,267 役員退職財労引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶評価に係る繰延税金負債支払承諾 16,768 18,309 負債のの部合計 3,433,293 3,520,669 (純資本金 80,096 80,096 資本金 32,357 32,357 資本本金金 32,097 32,097 利益準備金 32,097 32,097 利益準備金 30,659 28,291 株主資本本合計 1,698 1,010 その他利益準備金 30,659 28,291 株主資本本合計 144,811 141,756 <tr< th=""><th>貸倒引当金</th><th>△ 23, 153</th><th>△ 29, 237</th></tr<>	貸倒引当金	△ 23, 153	△ 29, 237
(負債の部) 競速性預金 40.564 137,332 債券貸借取引受入担保金 1.390 27.145 相用 29.594 33.548 外国 為替 76 21 社 債 8.000 8.000 8.000 そ の 他 負 債 34.454 17.582 未 払 法 人 税 等 216 260 リ ー ス 債 務 264 54 資産除去債務 388 で の 他 の 負債 33.585 17.267 役員退職財労引当金 498 590 縄軽損失引当金 498 590 縄発損失引当金 498 590 縄発損失引当金 498 590 (純資産の部合計 3.433,293 3.520.669 (純資産の部合計 3.433,293 3.520.669 そ の 他 資本 魚 金 32,357 32,357 資本 本 準備金 259 259 そ の 他 利益剰余金 32,357 29,302 利 益 準備金 32,357 29,302 イ 1,698 1,010 そ の 他 利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 そ の 他 利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 そ の 他 利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 そ の 他 利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756	資産の部合計		
預 金 3,301,322 3,277,472 譲 渡 性 137,332 債券貸借取引受入担保金 1,390 27,145 借 用 29,594 33,548 外 国 益 76 21 社 债 8,000 8,000 8,000 その 他 負 34,454 17,582 未 払 法 人 税 等 216 260 260 リース 債務 264 54 54 資産除 去 債務 388 260 リース 債務 33,585 17,267 260 健眠預金 比戻損失引当金 498 590 40 健眠預金 比戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債 220 222 支払 承 諾 第 16,768 18,309 負債 の 部 合計 3,433,293 3,520,669 (純 資本 本 無 金 32,357 22,357 29,302 利益 業 備金 32,357 29,302 259 259 その他資本 無 衛 金		, ,	, ,
議 渡 性 預 金		2 201 222	3 277 172
 債券貸借取引受入担保金 1、390 27、145 借用金 29、594 33、548 外国為替 76 21 社 债 8、000 8、000 8、000 7 21 社 债 8、000 8、000 8、000 8 260 17、582 260 19 - ス債務 264 54 54			
借用の金 29,594 33,548 外国為替 76 21 社 信息の00 8,000 8,000 その他負債 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース債務 264 54 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職財労引当金 498 590 供養損失引当金 498 590 保養損失引当金 498 590 保養損失引当金 498 590 保養損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部合計 30,096 80,096 資本率備金金 32,357 32,357 資本率備金金 32,097 32,097 利益率備金金 30,659 28,291 株主資産本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 公 2,420 繰延可・換算差額等合計 11,051 公 公 1 土地再評価差額金 11,051 公 <th></th> <th></th> <th></th>			
外 国 為 替 76 21 社 債 8,000 8,000 そ の 他 負 債 34,454 17,582 未 払 法 人 税 等 216 260 リ ー ス 債 務 264 54 資 産 除 去 債 務 388 - そ の 他 の 負 債 33,585 17,267 役員 退職 慰労 引 当 金 498 590 偶 発 損 失 引 当 金 498 590 偶 発 損 失 引 当 金 370 404 再評価に係る繰延税金負債 220 222 支 払 承 諾 16,768 18,309 負 債 の 部 合 計 3,433,293 3,520,669 (純 資 産 の 部 合 計 32,357 32,357 資 本 剰 余 金 32,357 32,357 資 本 準 備 金 259 259 そ の 他 資 本 剰 余 金 32,097 32,097 利 益 準 備 金 30,659 28,291 株 主 資 本 合 計 144,811 141,756 そ の 他 利 益 剰 余 金 30,659 28,291 株 主 資 本 合 計 144,811 141,756 そ の 他 有 証 券 額 会 30,659 28,291 株 主 資 本 合 計 10,727 公 2,420			
社 債	借用金	29, 594	33, 548
その他負債 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース債務 264 54 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本率備金 259 259 その他資本剰余金 32,357 32,357 資本準備金 32,357 29,302 利益準備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 機越利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 人の他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 人の世界 2,420 △ △ 1 土地再評価<差額金 324 328 評価 2,094 155,863 139,661	外 国 為 替	76	21
その他負債 34,454 17,582 未払法人税等 216 260 リース債務 264 54 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本率備金 259 259 その他資本剰余金 32,357 32,357 資本準備金 32,357 29,302 利益準備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 機越利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 人の他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 人の世界 2,420 △ △ 1 土地再評価<差額金 324 328 評価 2,094 155,863 139,661		8, 000	8, 000
未払法人税等 216 260 リース債務 388 - 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 32 40 睡眠預金払戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部合計 30,096 80,096 資本期余金 32,357 32,357 資本期余金 32,097 32,097 利益期余金 32,357 29,302 利益期余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延へッジ損益 △ ○ △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の命令計 155,863 139,661			
リース債務 264 54 資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 32 40 睡眠預金払戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部合計 30,096 80,096 資本剰余金 32,357 32,357 資本準備金 259 259 その他資本剰余金 32,097 32,097 利益剰余金 32,357 29,302 利益業備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 繰越利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延へッツジ損益 △ △ △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資金 6計 155,863 139,661			
資産除去債務 388 - その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 32 40 睡眠預金払戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 偶発損失引当金 498 590 個条損失引当金 498 18.309 負債の部合計 370 404 再評価に係る繰延税金負債 220 222 支払承諾 16.768 18.309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部分計 80,096 80,096 資本無備金 32,357 32,357 資本無備金 32,097 32,097 利益剰余金 32,357 29,302 利益準備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 公2,420 線延へッッジ提益 2,420 線延へッッジ提益 2,420 公 2,242 28 324 328 評価 2,094 4純資金 1,			
その他の負債 33,585 17,267 役員退職慰労引当金 32 40 睡眠預金払戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債支 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本無備金 259 259 その他資本剰余金 32,357 32,357 利益剰余金 32,357 29,302 利益準備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延へッジ損益 △ ○ △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の部合計 155,863 139,661			54
程員退職慰労引当金			_
睡眠預金払戻損失引当金 498 590 偶発損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本無剰余金 32,357 32,357 資本事余金 32,097 32,097 利益剰余金 32,357 29,302 利益準備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延へッジ損益 △ 0 △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の部合計 155,863 139,661	その他の負債	33, 585	17, 267
偶発損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債支援 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本無余金 32,357 32,357 資本準備金 259 259 その他資本剰余金 32,097 32,097 利益剰余金 32,357 29,302 利益単備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延ヘッジ損益 △ 0 △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の部合計 155,863 139,661	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	32	40
偶発損失引当金 370 404 再評価に係る繰延税金負債支援 220 222 支払承諾 16,768 18,309 負債の部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本無余金 32,357 32,357 資本準備金 259 259 その他資本剰余金 32,097 32,097 利益剰余金 32,357 29,302 利益単備金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延ヘッジ損益 △ 0 △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の部合計 155,863 139,661	睡眠預金払戻損失引当金	498	590
再評価に係る繰延税金負債 支 払 承 諾220222支 払 承 諾16,76818,309負 債 の 部 合 計3,433,2933,520,669(純 資 産 の 部) 資 本 剰 余 金80,09680,096資 本 準 備 金259259そ の 他 資 本 剰 余 金32,35732,357資 本 準 備 金259259そ の 他 資 本 剰 余 金32,09732,097利 益 剰 余 金32,35729,302利 益 準 備 金1,6981,010そ の 他 利 益 剰 余 金30,65928,291繰越 利 益 剰 余 金30,65928,291株 主 資 本 合 計144,811141,756そ の 他 有価証券評価差額金10,727△2,420繰延 へ ッ ジ 損 益△0△1土 地 再 評 価 差 額 金324328評価・換算差額等合計11,051△2,094純 資 産 の 部 合 計155,863139,661			
支払 承諾 16,768 18,309 負債のの部合計 3,433,293 3,520,669 (純資産の部) 80,096 80,096 資本報備金 32,357 32,357 資本準備金 259 259 その他資本剰余金 32,097 32,097 利益剰余金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延ヘッジ損益 △ △ 1 土地再評価差額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純資産の部合計 155,863 139,661			
負債の部合計3,433,2933,520,669(純資産の部) 資本金 資本集備金 その他資本剰余金 利益剰余金 利益準備金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金 株主資本合計 土地再評価差額金 採延へッジ損益 土地再評価差額金 純資産の部合計32,4357 32,357 32,357 32,357 32,357 32,357 32,357 32,357 29,302 32,097 <th></th> <th></th> <th></th>			
(純資産の部) 資本金 80,096 資本剰余金 32,357 資本準備金 259 その他資本剰余金 32,097 利益剰余金 32,357 利益準備金 1,698 その他利益剰余金 30,659 繰越利益剰余金 30,659 株主資本合計 144,811 その他有価証券評価差額金 10,727 経延ヘッジ損益 △ 土地再評価差額金 324 評価・換算差額等合計 11,051 本2,094 純資産の部合計 155,863			
資本金80,09680,096資本剰余金32,35732,357資本準備金259259その他資本利金額32,09732,097利益準備金1,6981,010その他利益利金額1,010その他利益利金額1,010その他利益利金額144,811141,756その他有価証券評価差額金10,727公名,420繰延へッジ損益公名1土地再評価差額金324328評価・換算差額等合計11,051公名,094純資産の部合計155,863139,661		3, 433, 293	3, 520, 669
資本剰余金32,357資本準備金259その他資本32,097利益剰余金32,357利益準備金1,698その他利益利余金繰越利益30,65928,291株主資本合計144,811141,756その他有価証券評価差額金10,727△2,420繰延へッジ損益△0△1土地再評価差額金324328評価・換算差額等合計11,051△2,094純資産の部合計155,863139,661			
資本準備金259259その他資本剰余金32,09732,097利益剰余金32,35729,302利益準備金1,6981,010その他利益剰余金30,65928,291繰越利益剰余金30,65928,291株主資本合計144,811141,756その他有価証券評価差額金10,727△2,420繰延ヘッジ損益△0△1土地再評価差額金324328評価・換算差額等合計11,051△2,094純資産の部合計155,863139,661	資 本 金	80, 096	80, 096
資本準備金259その他資本剰余金32,097利益剰余金32,357利益準備金1,698その他利益剰余金30,659繰越利益剰余金30,659株主資本合計144,811その他有価証券評価差額金10,727経延ヘッジ損益△土地再評価差額金324計価・換算差額等合計11,051経資産の部合計155,863	資本 剰 余 金	32, 357	32, 357
その他資本剰余金 利益剰余金 利益準備金 その他利益剰余金 初,659 繰越利益剰余金 30,659 28,291 株主資本合計 44,811 141,756 その他有価証券評価差額金 20,727 40 40 40 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41 41	資本準備金	259	259
利 益 剰 余 金 32,357 29,302 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 繰越利益剰余金 30,659 28,291 44,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰延ヘッジ損益 △ 0 △ 1 土 地 再 評 価 差 額金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 4 資産の部合計 155,863 139,661			
利 益 準 備 金 1,698 1,010 その他利益剰余金 30,659 28,291 繰越利益剰余金 30,659 28,291 株 主 資 本 合 計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益 △ 0 △ 1 土 地 再 評 価 差 額 金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純 資 産 の 部 合 計 155,863 139,661			
その他利益剰余金 繰越利益剰余金 株主資本合計 その他有価証券評価差額金 土地再評価差額金 評価・換算差額等合計30,659 144,811 10,727 ム 2,420 ム 324 11,051 155,86328,291 141,756 ム 2,420 ム 2,420 ム 11,051 125,863			
繰越利益剰余金30,65928,291株主資本合計144,811141,756その他有価証券評価差額金10,727ム 2,420繰延ヘッジ損益ム 0ム 1土地再評価差額金324328評価・換算差額等合計11,051ム 2,094純資産の部合計155,863139,661			
株 主 資 本 合 計 144,811 141,756 その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益 △ 0 △ 1 土 地 再 評 価 差 額 金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純 資 産 の 部 合 計 155,863 139,661			
その他有価証券評価差額金10,727△2,420繰 延 へ ッ ジ 損 益 土 地 再 評 価 差 額 金 評価・換算差額等合計△0△1ま2811,051△2,094純 資 産 の 部 合 計155,863139,661	繰 越 利 益 剰 余 金	30, 659	28, 291
その他有価証券評価差額金 10,727 △ 2,420 繰 延 へ ッ ジ 損 益 △ 0 △ 1 土 地 再 評 価 差 額 金 324 328 評価・換算差額等合計 11,051 △ 2,094 純 資 産 の 部 合 計 155,863 139,661	株主資本合計	144, 811	141, 756
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益 土 地 再 評 価 差 額 金 評価・換算差額等合計△ 0 △ 1 328評価・換算差額等合計11,051 △ 2,094純 資 産 の 部 合 計155,863139,661	その他有価証券評価差額金		
土 地 再 評 価 差 額 金324328評価・換算差額等合計11,051ム 2,094純 資 産 の 部 合 計155,863139,661			
評価・換算差額等合計11,051△2,094純資産の部合計155,863139,661			
純 資 産 の 部 合 計 155,863 139,661			
負債及び純資産の部合計 3, 589, 157 3, 660, 331	負債及び純資産の部合計	3, 589, 157	3, 660, 331

(ご参考) 紀陽銀行 中間個別財務諸表

(2)中間損益計算書

	前中間会計期間	当中間会計期間
科目 (自 平成21年4月 1日		(自 平成22年4月 1日
	至 平成21年9月30日)	至 平成22年9月30日)
経 常 収 益	39, 116	41, 549
資 金 運 用 収 益	30, 716	30, 180
(うち貸出金利息)	(24, 318)	(22, 864)
(うち有価証券利息配当金)	(6, 242)	(7, 186)
役 務 取 引 等 収 益	4, 431	4, 323
その他業務収益	2, 247	6, 474
その他経常収益	1, 722	570
経 常 費 用	34, 357	34, 813
資 金 調 達 費 用	5, 202	4, 704
(うち預金利息)	(4, 519)	(3,964)
役 務 取 引 等 費 用	2, 244	2, 265
その他業務費用	685	2, 555
営 業 経 費	18, 782	19, 971
その他経常費用	7, 441	5, 315
経 常 利 益	4, 759	6, 736
特 別 利 益	633	4, 046
特 別 損 失	27	1, 048
税引前中間純利益	5, 366	9, 734
法人税、住民税及び事業税	29	30
法人税等調整額	2, 355	3, 215
法 人 税 等 合 計	2, 385	3, 245
中 間 純 利 益	2, 981	6, 489